

2021年12月のGlobal Sessionのお知らせ

期日:2021年12月19日(日)10:30~12:00(ひまわり教室は10:00から)

場所:ガレリア1階 工作室

ゲスト:オジュグさん(ポーランド出身・大学講師)

コーディネーター:亀田博さん

タイトル:「ポーランドのクリスマス～音楽を中心に～」

参加費:1家族で300円(ひとり参加でも300円)

申し込み:児嶋へ(0771-23-6579) 30人ほど

1. ポーランドのクリスマスについて:

2. 「きよしこの夜」(Cicha noc)も歌います。ポーランド語と日本語で。

もう一曲はポーランドの唄を日本語で歌ってみましょう。

ポーランドのクリスマスはキリスト教世界の多くの国と同じく、もっとも大きな年間行事の一つです。クリスマスの儀式は古代から何世紀にもかけ徐々に発展してきました。

カトリック教会によるポーランドのキリスト教化が行われる中で、一部の非キリスト教の古い宗教的な習慣が結びつき、その後、地域の伝承や様々な民俗文化と相互に影響を与えながら広まりました。

クリスマス・イヴの日には装飾され光るクリスマスツリーが居間に飾られ、また大抵は教会の外や公共スペースにおかれています。ポーランドにおいて、クリスマスは「Boże Narodzenie」(ボジェ・ナロゼニェ、神の誕生)と呼ばれています。

国民の多くがキリスト教徒であるポーランド人にとって、クリスマス(Boże Narodzenie)はイースターと並んで一年のうちで最も大事な聖日で、ポーランドでは家族が集まって過ごします。食事が終わると待ちに待ったプレゼントです。



オフィス・コン・ジュント&亀岡国際交流協会共催